

グリーントピックス

北海道立林業試験場

No.14

タワーヤード

林業試験場にタワーヤードが導入されました。この機械は、主に急傾斜地の集材作業に使われます。自走式車両にタワーとウィンチを搭載していますので、林道上を自由に移動することができます。従来の架線作業と比べ、架設・撤収に要する時間が短いことも大きな特徴です。

集材作業時には、図のような簡易な索張りを行います。機械本体は道路上に設置され、ラインに取り付けた搬器を移動することによって間伐木などを集材します。このように、集材のために機械が林内に入りませんので、集材路の新設による土砂の流出などを防ぐことができます。



導入されたタワーヤード

